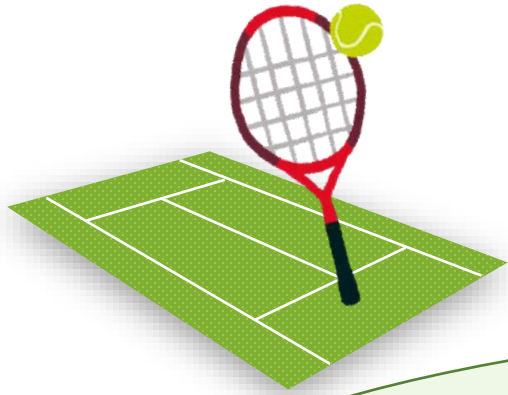




マイクロプラスチックの流出防止に ご協力ください

人工芝は管理の手軽さや水はけ・クッション性等の機能性、防草等の副次的効果から多くの施設・設備で使用され、我々の豊かな生活を支えています。人工芝からマイクロプラスチックが海洋を含む自然環境中に放出されることを防ぐためには、人工芝を適切に管理することが重要です。

本資料では、公益財団法人日本スポーツ施設協会による「人工芝グラウンドにおけるマイクロプラスチック流出抑制に関するガイドライン」に掲載されているマイクロプラスチック流出防止に向けた人工芝の管理方法例を紹介していますので、スポーツ施設やグラウンド等の設備の設計、施工、管理等にご活用ください。

はじめに

「海洋プラスチックごみ」は、生態系を含めた海洋環境の悪化や海岸機能の低下、景観への悪影響、船舶航行の障害、漁業や観光への影響等、様々な問題を引き起こしており地球規模での対策が必要となっています。

海洋プラスチックごみ問題の解決に向けて、日本の提案により、2019年6月に開催されたG20大阪サミットにおいて、2050年までに海洋プラスチックごみによる追加的な汚染をゼロにまで削減することを目指すという「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」が提案され、現在までに87の国・地域に共有されています。このビジョンの実現に向けて、個人・企業・団体・行政などのあらゆる主体が、それぞれの立場でできる取組を行うことが重要です。

海洋プラスチックごみの中でも「マイクロプラスチック」と呼ばれる5mm未満の微細なプラスチックごみについて、近年、海洋生態系への影響が懸念されています。マイクロプラスチックはいろいろなプラスチック製品から発生しているといわれており、人工芝(敷物、マット等に使われるパネル型の人工緑化製品を含む)もその発生源の一つとされています。



スポーツ施設などで取り得る人工芝の流出防止対策例のご紹介

国内のスポーツ用人工芝グラウンドからのマイクロプラスチックの流出は、グラウンド表面の人工芝や充填物等が雨水とともに流れて近傍の排水施設に流れ込み、下水道や河川に流下することによって引き起こされています。

ここでは、公益財団法人日本スポーツ施設協会が2021年に公表した「人工芝グラウンドにおけるマイクロプラスチック流出抑制に関するガイドライン」で取り上げられているスポーツ施設で取り得る人工芝の流出防止対策例をご紹介します。

1 人工芝グラウンドからの
発生対策

2 排水設備からの
流出対策

3 プレーヤーからの
流出対策

4 その他の対策



詳細は「人工芝グラウンドにおけるマイクロプラスチック流出抑制に関するガイドライン」をご覧ください。
(<http://www.jp-sfa.or.jp/bukai/okugai/syoseki/pdfs/ground-chip.pdf>)

スポーツ施設などで取り得る人工芝の流出防止対策例のご紹介

1 人工芝グラウンドからの発生対策

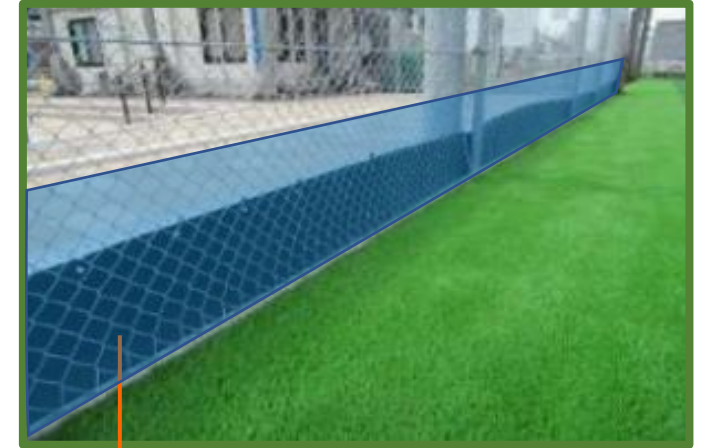
- ① 日常点検(パイル片の除去等)
- ② 一定期間使用した人工芝の張り替え
- ③ グラウンド周辺部に水のみを通すネット等を設置
- ④ 充填材天端を周囲の構造物より低くする



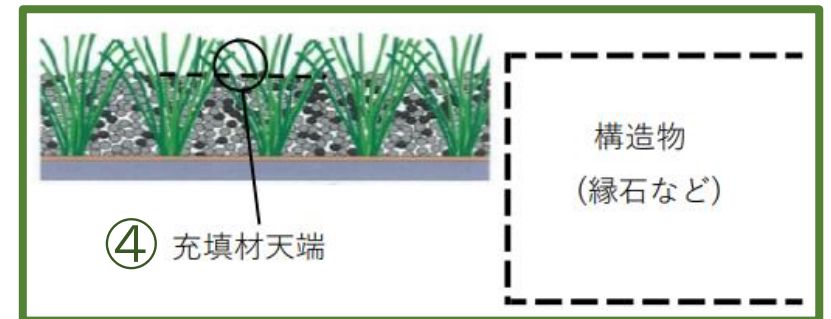
①



除去したパイル片



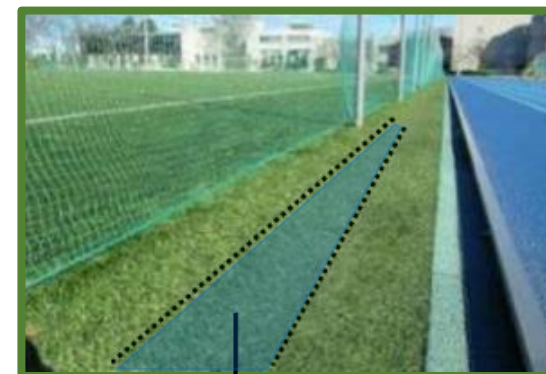
③ 透水ネット



スポーツ施設などで取り得る人工芝の流出防止対策例のご紹介

2 排水設備からの流出対策

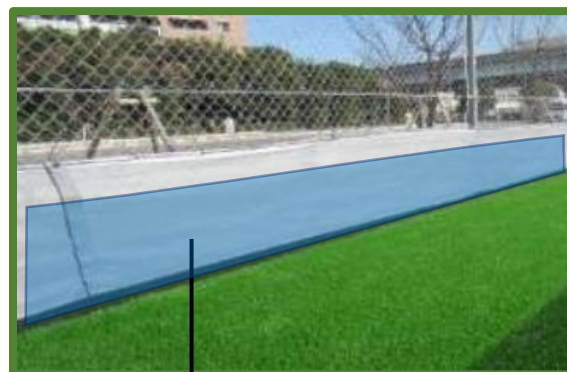
- ① 排水設備末端に水のみを通す構造を設置
- ② 防球フェンス下部に目の細かいネットや板状の堰を設置
- ③ 排水施設に不織布や非充填の人工芝をかぶせる
- ④ 側溝や集水枳の中に金網やメッシュ状フィルターを設置



③ 下部は側溝



① 排水管接合部の金網



② ネットや堰



④ 金網

スポーツ施設などで取り得る人工芝の流出防止対策例のご紹介

3 プレーヤーからの流出対策

- ① グラウンド出入口を限定・床面にマイクロプラスチックを補足する設備を設置
- ② 出入口にエアブラシやローンブラシを設置



①



②



4 その他の対策

- ③ 決められた集積所に雪を集積し、融雪後の混入物をまとめて回収・処分



③



Plastics Smart

本資料の作成にご協力いただいた皆様(五十音順)

住友ゴム工業(株)、積水樹脂(株)、(公財)日本サッカー協会、(公財)日本スポーツ施設協会
(株)テラモト、(株)ピリカ、ミズノ(株)、ミヅシマ工業(株)、山崎産業(株)、ワタナベ工業(株)



住友ゴム



公益財団法人
日本スポーツ施設協会



株式会社 **テラモト**



Pirika



環境づくりのパイオニア
ミヅシマ工業株式会社



山崎産業株式会社



ワタナベ工業株式会社